

地元のおかあちゃんたちが腕をふるう 芦川農産物直売所

「おごっそう家」



※「おごっそう」とは甲州弁で「ごちそう」という意味です。

うまいじゃんが待っている

「おごっそう家」

平成22年度にオープンした「おごっそう家」は、笛吹市東部の芦川町にある古民家風の直売所で、芦川特有のかぶと造りの民家をモチーフにしています。

この施設は、農林水産省の農山漁村活性化プロジェクト支援交付金を活用し、整備されました。

店内には、地域の農作物を使い、隣接する芦川活性化交流施設において地元のおかあちゃんたちが腕をふるった加工品や、生産者の皆さんが愛情を込めて育てた安全安心な野菜が並んでいます。



生産者の皆さんが愛情を込めて育てた野菜

施設があることで！

これらの施設で加工品を作っている皆さんは「直売所に訪れた人たちがおいしく食べているところを見ると、嬉しくてやりがいがある。」と、生き生きと働いていました。

また、加工品を作っている人の多くは直売所で農作物も販売しており、「この施設のおかげで農業へのやる気がさらに湧いてくる。」と話しています。農業についても熱心に語られ、芦川地域における農業発展の可能性を強く感じました。



加工品を作るおかあちゃんたち

さらに、直売所に訪れる地域の人たちの会話や親子連れによる子どもたちの成長の会話などが聞こえてくるなど、施設は地域の交流の場所にもなっています。

直売所では、山椒（さんしょう）入りのいなり寿司なども販売しており、「芦川を山椒の産地にしたい」という皆さんの強い思いにより、生産量も年々増加しています。

また、軽食コーナーでは野菜かき揚げが入ったうどんや野菜たっぷりカレー、甘味噌をかけたこんにやくなど、毎日手作りの料理も味わえ、大勢の人がこころした「おごっそう」を求め、施設を訪れています。

地元のおかあちゃんたちが腕をふるう「おごっそう」！



いなり寿司

地元で採れた香りの良い山椒が入ったいなり寿司です。
(食レポ) 山椒のピリっとした刺激が食欲をそそり、3個をあっという間に食べてしまいました。一度食べると、山椒の味が忘れられなくなります。



忍者くん

名前にちなんで、にんじん、じゃがいもに季節の野菜が見え隠れしているオリジナルのコロッケです。
(食レポ) ネーミングに興味を持って買ってみました。ジャガイモのホクホク感と甘みが印象的でした。



草もち

春に摘んだ新鮮なよもぎの香りがたっぷり入っています。
(食レポ) よもぎの香りと程よい甘さのあんこがとてもおいしかったです。ぜひ、出来たての温かい草もちを食べてみてください。



花火大会の様子

イベント紹介

春は、5月に「感謝祭」、夏は、7月に「夏野菜祭り」8月に「花火大会」、秋は、11月に「収穫祭」と、季節ごとに直売所前のふれあい交流広場を活用したイベントが開催されます。

旬の野菜や山菜および加工品の売り出しのほか、焼きまんじゅう体験や流しそうめんなど様々な企画を催し大勢の参加者で賑わっています。

特に、夏の風物詩でもある「花火大会」において夜空に上がる花火は、とても美しく、参加されたみなさんの心に残ることでしょう。

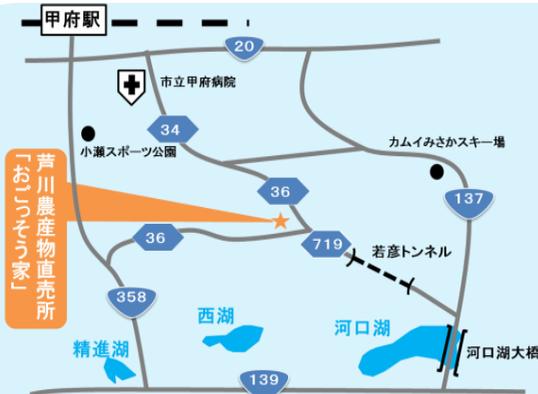
店長からの一言～芦川を山椒の産地にしたい～

山椒は、枯れやすいことが難点で収穫には手間がかかりますが、永年作物であり、手入れが楽で収穫物も軽く高齢者でも負担が少ないです。

また、山椒には、鎮静剤の効果があると言われていて、現代のストレス社会において効果を発揮すると思いますので、ぜひ皆さん食べてみてください。



店長 野澤 今朝幸さん



芦川農産物直売所「おごっそう家」

〒409-3701

山梨県笛吹市芦川町上芦川679-1

電話番号 055-298-2820

営業時間 9:30~17:00

※冬期については営業時間の変更があります。

休業日 火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始